



ニセコアンヌプリ国際スキー場からの展望（羊蹄山）

# 第80期 報告書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

北海道中央バス株式会社

## ■ 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。  
ここに第80期報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

当連結会計年度の業績は、コロナ禍の影響を引き続き受けましたが、前連結会計年度に比べ、輸送需要や観光需要が回復したことなどにより、別掲のと通りの業績となりました。

当社グループを取り巻く経営環境は、100年に1度の災害とも言われるコロナ禍の影響が継続する中、行動制限の緩和や外国人観光客の入国制限の緩和などにより、社会・経済活動の正常化が進みました。一方では、原材料価格の上昇やウクライナ情勢の長期化により、依然として不透明な状況が続いております。

当社は、コロナ禍後の人々の行動変容も含め、社会・経済状況が大きく変化し、厳しくまた難しい経営環境が続く中、経営環境の変化等による影響に対し、持続可能な経営体質を構築することが必要であると判断し、グループの経営資源（ヒト、モノ、カネ、情報）の一層の活用と、進化するデジタル技術の活用を図ることによって、思い切った経営改革を推し進めてまいります。その実現のために、前例に捉われることなく柔軟に施策を実行し、利益を確保できる事業体質に再構築するとともに、企業価値の向上および創造に取り組み、地域社会や株主をはじめステークホルダーの皆様方に、株式を公開している企業としての責任を果たしてまいります。

経営の最重要方針として、輸送の安全をはじめ、当社グループの全ての事業において、常に安全・安心な商品・サービスを提供し「地域社会との絆」を深めながら、「安全・安心な社会の実現」に向け、弛まぬ努力を重ね、事業の発展、躍進を遂げてまいります。

また、持続可能な社会の実現に向けて、環境問題は切り離せない問題であることから、当社はゼロカーボン推進等環境問題への取り組みを進めてまいります。

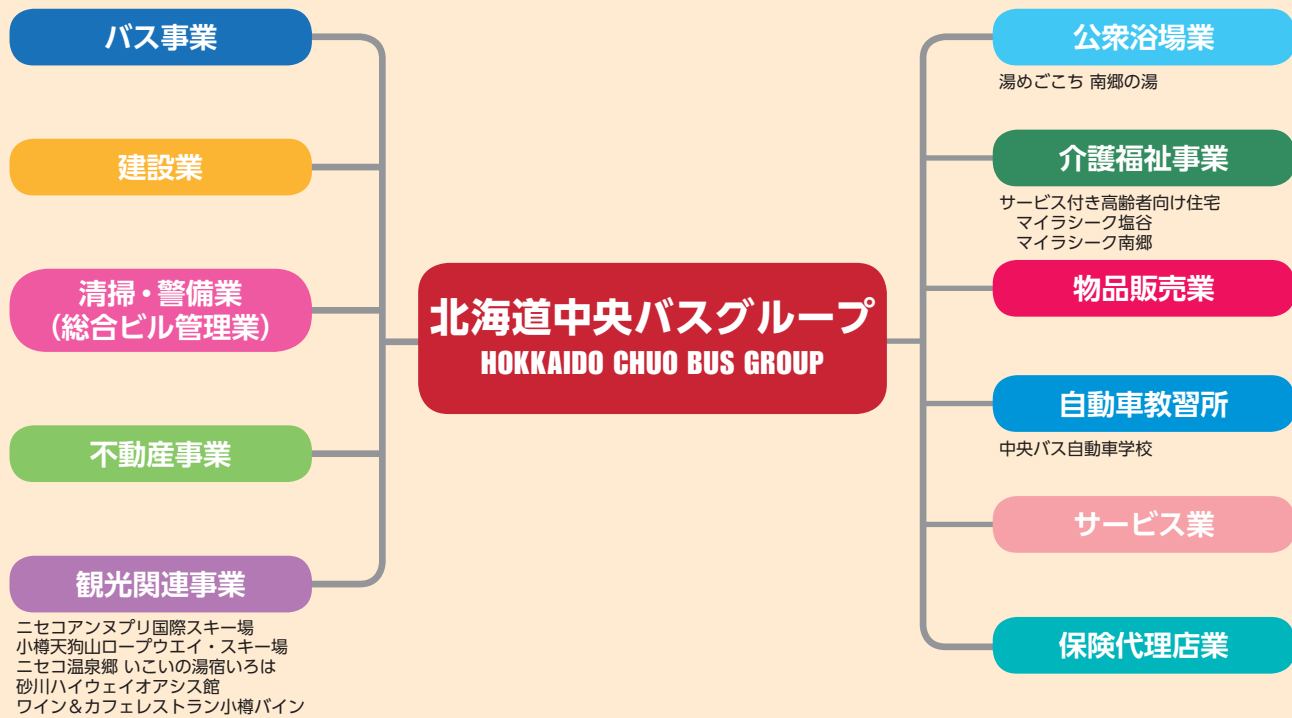
株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年8月

代表取締役会長 平 尾 一 彌

代表取締役社長 二階堂 恭 仁

# ■中央バスグループの概要 (令和5年6月現在)



## グループ16社

- |  |                                    |                                    |                                      |
|--|------------------------------------|------------------------------------|--------------------------------------|
| <p>北海道中央バス株式会社</p> <p>バス 不動産 観光関連 公衆浴場</p> | <p>株式会社泰進建設</p> <p>建設 不動産 介護福祉</p> | <p>中央バス商事株式会社</p> <p>物品販売</p>      | <p>中央バスビジネスサービス株式会社</p> <p>サービス</p>  |
| <p>ニセコバス株式会社</p> <p>バス</p>                 | <p>藤信建設株式会社</p> <p>建設</p>          | <p>中央バス観光開発株式会社</p> <p>観光関連</p>    | <p>砂川ハイウェイオアシス観光株式会社</p> <p>観光関連</p> |
| <p>札幌第一観光バス株式会社</p> <p>バス</p>              | <p>勝井建設工業株式会社</p> <p>建設</p>        | <p>中央ビルメンテナンス株式会社</p> <p>清掃 警備</p> | <p>中央バス総業株式会社</p> <p>物品販売</p>        |
| <p>空知中央バス株式会社</p> <p>バス</p>                | <p>ダイヤ冷暖工業株式会社</p> <p>建設</p>       | <p>株式会社中央バス自動車学園</p> <p>教習所</p>    | <p>中央振興株式会社</p> <p>保険代理</p>          |

## ■ 営業の概況



### 旅客自動車運送事業

売上高 **18,320**百万円  
(前期比 3,018百万円増 19.7%増)

乗合運送事業は、行動制限や外国人観光客の入国制限が緩和される中で、輸送需要が回復しつつあります。そのような中、人手不足の状況に加えてコロナ感染による人員不足が重なり、一部路線において減便を余儀なくされましたが、新千歳空港の国際線再開に合わせ、新千歳空港連絡バスの運行便数をコロナ禍前と同じ水準まで戻すとともに、各種回数乗車券の割引率の引下げ・廃止などで、収益の確保に努めました。

また、コロナ禍を契機とした社会の大きな変化を見据え、経営管理体制の見直しを全面的に推進しており、その一環として全般的な費用の削減に取り組んでおりますが、当連結会計年度においては施設の廃止を含めた運用の見直しなどを行いました。

貸切運送事業は、修学旅行の受注が好調に推移しました。



新千歳空港連絡バス



### 建設業

売上高 **10,373**百万円  
(前期比 2,382百万円増 29.8%増)

建設業は、道内の公共投資が底堅く推移し、民間設備投資に持ち直しの動きがみられる中、完成工事高が増加しました。



特別養護老人ホーム 新築工事



神恵内橋 補修工事



### 清掃業・警備業

売上高 **3,286**百万円  
(前期比 166百万円増 5.3%増)

清掃業・警備業は、新規物件を受注したことなどにより増収となりました。



## 不動産事業

売上高 **775**百万円  
(前期比 7百万円増 0.9%増)

不動産事業は、前連結会計年度並みの売上高を確保しました。



## 観光関連事業

売上高 **1,713**百万円  
(前期比 767百万円増 81.2%増)

観光関連事業は、行動制限や外国人観光客の入国制限が緩和される中で、全国旅行支援などの施策もあり、観光需要が回復しつつあります。

ニセコアンヌプリ国際スキー場は、外国人利用客の回復などにより、前連結会計年度に比べ、利用客が大きく増加しました。

小樽天狗山スキー場は、夏期営業期間において、新規のアクティビティとして、空中に張られたワイヤーロープを滑り降りる「ジップライン」や熱気球の体験乗車を開始したことや、冬期営業期間においては、外国人観光客の回復やイベントの開催、また、小樽天狗山のメディア露出の効果もあり、前連結会計年度に比べ、利用客が増加しました。

ニセコ温泉郷「いこいの湯宿いろは」は、旅行支援事業への参加や修学旅行の受入れなどにより、前連結会計年度に比べ、利用客が増加しました。

砂川ハイウェイオアシス館は、前述の観光需要の回復施策の下で、団体客の受入れや集客イベントの開催などにより、前連結会計年度に比べ、利用客が増加しました。

ワイン&カフェレストラン「小樽バイン」は、メニューの見直しなどを行い、また、旅行業は、北海道遺産を巡るバスツアーなどを実施し、増収に努めました。



いこいの湯宿いろは



ニセコアンヌプリ国際スキー場



## その他の事業

売上高 **2,219**百万円  
(前期比 36百万円減 1.6%減)

物品販売業は、商品の取扱いが減少しました。自動車教習所は、入校生が減少しました。介護福祉事業は、コロナ禍の影響により入居者が減少しました。



中央バス自動車学校

# ■ 連結財務諸表

## 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (令和4年3月31日現在)	当連結会計年度 (令和5年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	12,322	14,484
固定資産	21,455	21,054
有形固定資産	18,028	17,441
無形固定資産	147	134
投資その他の資産	3,279	3,478
資産合計	33,778	35,539
負債の部		
流動負債	4,512	5,486
固定負債	3,883	3,967
負債合計	8,395	9,454
純資産の部		
株主資本	25,284	25,797
その他の包括利益累計額	△ 311	△ 150
非支配株主持分	409	438
純資産合計	25,382	26,084
負債及び純資産合計	33,778	35,539

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (令和3年4月1日から 令和4年3月31日まで)	当連結会計年度 (令和4年4月1日から 令和5年3月31日まで)
売上高	27,817	33,442
売上原価	27,178	29,956
売上総利益	639	3,486
販売費及び一般管理費	2,832	2,997
営業利益又は営業損失 (△)	△ 2,193	488
営業外収益	833	300
営業外費用	5	3
経常利益又は経常損失 (△)	△ 1,365	785
特別利益	124	280
特別損失	658	113
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失 (△)	△ 1,898	953
法人税等	117	336
当期純利益又は当期純損失 (△)	△ 2,016	616
非支配株主に帰属する当期純利益	14	30
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失 (△)	△ 2,030	586

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

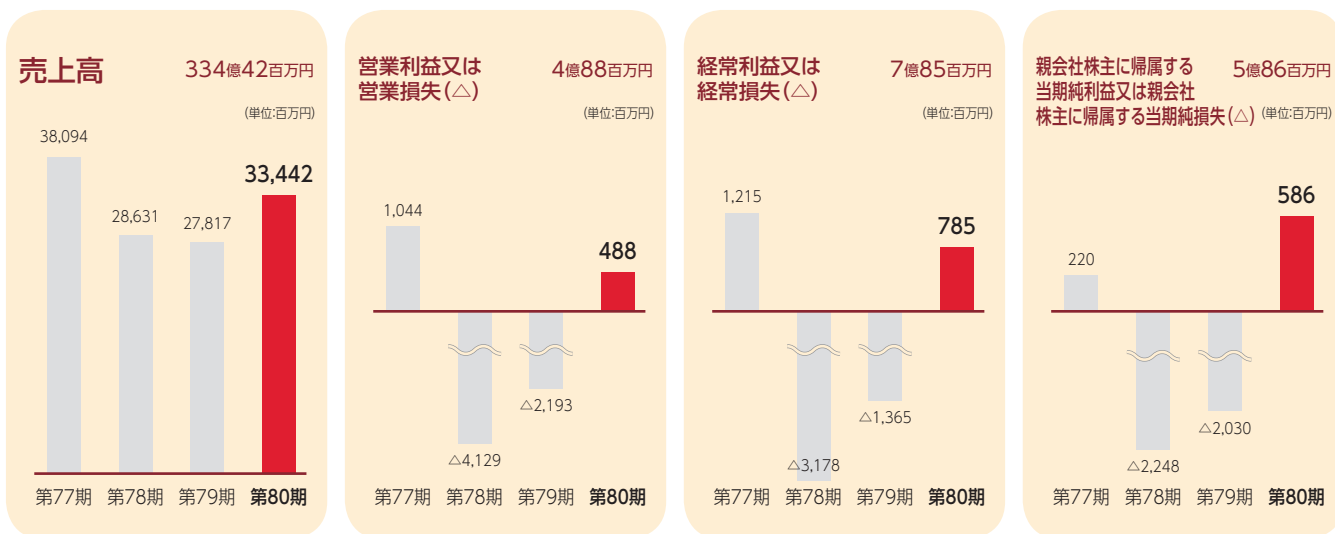
## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (令和3年4月1日から 令和4年3月31日まで)	当連結会計年度 (令和4年4月1日から 令和5年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,370	2,173
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,332	△ 632
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 74	△ 74
現金及び現金同等物の期末残高	6,167	7,633

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■ 連結業績ハイライト



## ■ 個別財務諸表

### 貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	第79期 (令和4年3月31日現在)	第80期 (令和5年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	6,386	7,571
固定資産	20,074	19,750
資産合計	26,460	27,322
負債の部		
流動負債	1,796	2,239
固定負債	5,357	5,538
負債合計	7,154	7,778
純資産の部		
株主資本	19,220	19,376
評価・換算差額等	85	167
純資産合計	19,306	19,543
負債及び純資産合計	26,460	27,322

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 損益計算書

(単位：百万円)

科 目	第79期 (令和3年4月1日から 令和4年3月31日まで)	第80期 (令和4年4月1日から 令和5年3月31日まで)
売上高	15,645	18,838
売上原価	16,962	17,595
売上総利益又は売上総損失(△)	△ 1,317	1,242
一般管理費	957	1,102
営業利益又は営業損失(△)	△ 2,275	140
営業外収益	1,074	334
営業外費用	140	137
経常利益又は経常損失(△)	△ 1,340	336
特別利益	199	102
特別損失	440	109
税引前当期純利益又は 税引前当期純損失(△)	△ 1,581	329
法人税等	△ 13	100
当期純利益又は当期純損失(△)	△ 1,567	229

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■ 当社の取り組み

### ■ 北海道遺産ラッピングバスの運行

当社は、北海道遺産協議会の20周年記念事業に参画し、北海道遺産のPRのため「北海道遺産ラッピングバス」を制作しました。ラッピングバスは、赤い車体に北海道遺産である、道内唯一の国宝の中空土偶（函館市）や旧国鉄土幌線コンクリートアーチ橋りょう群（土幌町）、むかわ竜の化石（むかわ町）、しかべ間歇泉（鹿部町）、サッポロビール博物館（札幌市）、螺湾ブキ（足寄町）、北海道の馬文化・ばん馬（北海道各地）の全7件の写真を配置しています。

当社はこれまで「北海道遺産ラッピングバス」を7両制作しており、今回は8両目となります。令和5年2月から定期観光バスや貸切バスとして北海道各地で運行しております。



北海道遺産の写真を車体にあしらった「北海道遺産ラッピングバス」



余市循環線に導入された小型車両

### ■ 地域の公共交通維持に向けた取り組みと連携強化

当社は、地域の実情に見合った公共交通を運行・維持するため、自治体と連携しながら、新たな取り組みを始めました。

余市町においては、当社バス路線を再編し、「余市循環線」の運行を令和4年4月に開始いたしました。新たに「まほろば地区」に乗り入れするとともに、国と町の補助を活用し、専属の小型車両を新たに導入しました。

また、当社は、千歳市と「災害時におけるバス輸送に関する協定」を令和5年3月に締結いたしました。これは、災害が発生した際に、市から貸与された避難用車両で市民を指定避難場所まで輸送するもので、平常時は千歳市内の路線バスとして運行しております。



## ■ 観光情報ポータルサイト『Notte. (ノッテ)』の開設

当社は、地域の観光情報を発信するポータルサイト『Notte. (ノッテ)』を令和4年7月に開設いたしました。

『Notte.』は、バスをもっと身近に感じていただくため、観光だけでなく日常の延長である「まち歩き」にもバスを利用していただけよう、バスを使ったお出かけのモデルコースやスポット情報を中心に、バスに関する当社サービス及び観光事業の紹介まで、幅広い話題を展開するサイトです。

ターゲットである若年層に向け、親しみやすいビジュアルと新たな切り口で情報を発信しております。

また、様々な企業及びオンラインメディアと連携を進め、コンテンツのさらなる充実化を進めております。



## ■ 衛生管理に関する取り組み

お客様に安心してご利用いただけるよう、バス車内は抗菌・抗ウイルス施工や換気を行っております。

### バス車内の抗菌・抗ウイルス施工

当社は、バスに、抗菌・抗ウイルス対策として、細菌やウイルスを不活性化させる「空気触媒」を、車内にコーティング施工しております。持続的に抗ウイルス効果を得ることができ、さらに安心してご利用いただけます。



### バス車内の換気

走行中の空調（エアコン）や換気装置の使用、通気口の設置や一部窓開放\*による換気を実施しております。

\*高速道路を運行する車両は除きます。



## 関連事業のご案内

株主優待割引利用券(50%割引券) 対象施設

株主優待割引利用券(10%割引券) 対象施設

株主優待割引利用券がご利用いただける施設です。  
詳しくは裏表紙「株主優待制度のご案内」をご確認ください。



ニセコアンヌプリ国際スキー場

### ニセコアンヌプリ 国際スキー場

株主優待割引利用券(50%割引券) 対象施設

ニセコアンヌプリ国際スキー場は、ニセコ連峰の主峰、ニセコアンヌプリの南斜面に位置し、広大でなだらかな斜面が続くファミリーに人気の高いスキーリゾートです。お子様や初心者から上級者まで上質なパウダースノーを楽しめる多彩なレイアウトが魅力のひとつです。昨今では海外資本の参入も活発化しており、豪州、欧米のほか東南アジア方面からの来場者も増加し、世界に誇れるスキーリゾートに変貌を遂げています。また、アンヌプリゴンドラは夏から秋の紅葉シーズンにかけて運行しており、蝦夷富士と呼ばれる羊蹄山、洞爺湖や噴火湾など雄大なパノラマを望

めるほか、登山やトレッキングも楽しむことができます。スキー場周辺には、直営の「いこいの湯宿いろは」をはじめ泉質の異なる様々な温泉が点在し、スキーのみならず、観光、温泉、グルメに四季を通じてお楽しみいただけます。

■所在地：虻田郡ニセコ町字ニセコ485番地

■お問い合わせ先：0136-58-2080

### いこいの湯宿いろは

株主優待割引利用券(10%割引券) 対象施設

ニセコアンヌプリ国際スキー場に隣接する「いこいの湯宿いろは」は、天然保湿成分豊かな美肌の湯が自慢です。また、和と洋が調和したモダンな雰囲気を楽しむことができ、地元食材を使った四季折々の料理をご用意。喧噪から離れた自然の中で、静かにゆっくりとお過ごしいただけます。全室にWi-Fiを完備し、ワーケーションの対応も可能です。皆様のご来館をお待ちしております。

■所在地：虻田郡ニセコ町字ニセコ477番地

■お問い合わせ先：0136-58-3111



いこいの湯宿いろは

和食膳



小樽天狗山ロープウェイ



小樽天狗山 TENGUUテラス

## ■ 小樽天狗山ロープウェイ・スキー場

株主優待割引利用券(50%割引券) 対象施設

小樽のシンボリック存在の小樽天狗山、日本の代表的な観光地の魅力を評価する「ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン」にも1つ星で紹介されました。山頂からは、日中は小樽市街や石狩湾、遠く暑寒別連峰や積丹半島の眺望、夕暮れから夜にかけては、色合いが変化する「夕景」、そして「北海道三大夜景」と言われる、宝石をちりばめたような美しい「夜景」をお楽しみいただけます。また、冬は港が見えるスキー場として親しまれております。山頂には、道開きの神「猿田彦大神」を祀った「天狗山神社」、鼻をなでると願い事が叶うという「鼻で天狗」などのパワースポット、小樽で一番空に近いカフェ「TENGUU CAFE」、景色が一望できるビュースポット「TENGUUテラス」、展望台、体験型アクティビティの「TENGUUジップライン」や「TENGUU熱気球」の他、草原を滑走する「天狗山スライダー」、[シマリス公園]などの施設があります。

■所在地：小樽市最上2丁目16番15号

■お問い合わせ先：0134-33-7381

## ■ 砂川ハイウェイオアシス館

株主優待割引利用券(10%割引券) 対象施設

道央自動車道砂川サービスエリアに直結した砂川ハイウェイオアシス館は、観光客も地元客も気軽にご利用いただける施設です。館内では、空知の新鮮野菜などを集めた産直市場「空知の産直そらいちマーケット」、空知の食材を使用したレストラン「レストランおあしす」、北海道のお土産品を取り扱っている「オアシスプラザ」、米粉ピザ・ジェラートが人気のファーストフード店「オアシスキッチン空の森」、地元のお菓子店「北菓楼」が営業しています。また、2階では、屋内遊具広場を開設し好評をいただいております。ご利用は高速道路・一般道どちらからもご入館でき、高速道路を利用した場合は、一般道に降りることなくお帰りいただけます。

■所在地：砂川市北光336番地7

■お問い合わせ先：0125-53-2460



空知の産直そらいちマーケット



なかそらち大収穫祭



砂川ハイウェイオアシス館

## 関連事業のご案内

株主優待割引利用券(10%割引券) 対象施設

株主優待割引利用券がご利用いただける施設です。  
詳しくは裏表紙「株主優待制度のご案内」をご確認ください。



小樽バイン

### ■ ワイン&カフェレストラン 小樽バイン

株主優待割引利用券(10%割引券) 対象施設

小樽市の歴史的建造物に指定されている当社本社の建物を活用した店舗で、小樽の栄華の歴史に思いを馳せながら、旬の地場食材を使った季節感あふれるメニューと道産ワインを楽しむことができます。また、併設するショップでは、道産ワインを多数取り揃えており、お気に入りのワインをお土産としてお買い求めいただけます。

■所在地：小樽市色内1丁目8番6号（日銀金融資料館斜め向かい）

■お問い合わせ先：0134-24-2800



湯めぐこち 南郷の湯

### ■ 湯めぐこち 南郷の湯

建物外観は、明治45年建造の当社本社をイメージ。4つの浴槽が並ぶ内風呂では、ゆったりとご入浴をお楽しみいただけます。露天風呂には、日本情緒を感じる2つの浴槽。心地よい風を感じながら入るお風呂は、「湯めぐこち」。ご家族皆様でお越しください。

■所在地：札幌市白石区南郷通14丁目北3番地

■お問い合わせ先：011-846-4126

### ■ サービス付き高齢者向け住宅 マイラシーク塩谷/マイラシーク南郷/ マイラシーク手宮（2024年春オープン）

「マイラシーク塩谷」と「マイラシーク南郷」は、介護サービス事業所を併設した高齢者向けの賃貸住宅です。「自分らしく生きる いつまでも安心の“わが家”」の共通コンセプトに基づき、お住まいの皆様が毎日心豊かに安心して暮らし続けられるサービスの提供に努めています。「マイラシーク塩谷」は、看護小規模多機能型居宅介護事業所を併設する介護付き有料老人ホームとして、「マイラシーク南郷」は、クリニックを併設し、定期巡回・随時対応型訪問介護看護の24時間サービスを提供する介護・医療連携体制を整えた高齢者住宅として、それぞれ「終生の住まい」に相応しい特色を備えております。また、2024年春には小樽市内に「マイラシーク手宮」を開設し、特定施設入居者生活介護事業所としての指定を受ける予定です。

（マイラシーク塩谷） ■所在地：小樽市塩谷2丁目2番21号

■お問い合わせ先：0134-64-1185

（マイラシーク南郷） ■所在地：札幌市白石区南郷通14丁目北3番20号

■お問い合わせ先：011-866-0800

（マイラシーク手宮） ■所在地：小樽市手宮2丁目（2024年春オープン）

■お問い合わせ先：0134-65-8075（開設準備室）



マイラシーク手宮（完成イメージ）

# ■安全・安心への取り組み

## ■運輸安全マネジメント

運輸安全マネジメント制度に基づき、当社並びにグループバス会社では安全方針を定め、「人命尊重・安全最優先」の理念のもと、安全管理体制の構築、輸送の安全性の向上に取り組んでおります。

また、毎年「輸送の安全に関する目標」を策定し、計画、実行、評価、改善のPDCAサイクルを活用しながら、目標達成に向けさらなる安全意識の向上に努めております。

当社安全方針

**【安全方針】** 北海道中央バス株式会社

**人命尊重・安全最優先**  
**“より安全・安心なバスを目指して”**

1. 私たちは、「輸送の安全の確保が事業経営の根幹であり、社会的使命である」ことを認識し、向上心を持ってPDCAサイクルを活用して、輸送の安全性の向上を図ります。
2. 私たちは、関係法令・規則を遵守します。
3. 私たちは、人命を尊重し、人身事故の絶滅を図るため、次の2項目を最重点の取り組みとして、安全運転に努めます。
  - 車外人身事故を無くすため、右左折時は一旦停止による安全確認を徹底します。
  - 車内人身事故(戸鉄み事故含む)を減らすため、お客様への声かけ等を徹底します。

平成30年6月28日  
代表取締役社長 二階堂 恭仁

## ■安全教育

お客様に安全・安心なバスを提供できるよう運転技能や接客サービスの向上を目的とした安全教育を実施しております。当社グループの中央バス自動車学校での研修も活用し、新規採用時から隔年で勤続年数別に継続して実施、また、各営業所においてドライブレコーダーの映像を活用した指導を行い、乗務員の安全運転やサービスの習熟度向上を図っております。



ドライブレコーダーの映像を活用した指導



ランダム式信号機を使用したブレーキ・反応訓練

## ■事故防止・安全対策

■交差点右左折時における歩行者等への安全確認を確実に実施し、事故を防止するため、横断歩道手前等での一旦停止（または最徐行）に取り組んでいます。バス後部にステッカーを掲出し、取り組みをお知らせしております。



右左折時一旦停止(最徐行)ステッカー

■バス走行中の車内移動による転倒事故防止を目的として、バス車内床面に注意喚起ステッカーを貼付しております。また、平成28年より導入を進めている液晶運賃表示器OBCビジョンでも映像表示し、お客様が視認しやすい呼びかけを行っております。

■乗務員が急病などで運転できなくなった場合、乗務員自ら、またお客様がバス車内の非常停止ボタンを押すことにより、車両を自動的に減速して停止させることができる「ドライバー異常時対応システム (EDSS)」を、新車導入時から順次搭載しております。



非常停止ボタン



バス車内床面に貼付した注意喚起ステッカー



運賃表示器 (OBCビジョン) による注意喚起

## ■ その他の取り組み

### ■ 環境活動への取り組み

#### ● グリーン経営認証の取得

下記営業所が交通エコロジー・モビリティ財団による「グリーン経営認証」を取得しています。

北海道中央バス	真栄営業所、西岡営業所、石狩営業所、大曲営業所
ニセコバス	本社営業所
札幌第一観光バス	本社営業所
空知中央バス	深川営業所



なお、北海道中央バス真栄・西岡・石狩の3営業所と、空知中央バス深川営業所は、初年度登録から10年継続して認証を取得したため、永年登録事業所として表彰されています。

### ■ 社会貢献活動への取り組み

#### ● 乗車マナー教室、職場体験学習などの実施

当社グループは、地域社会の一員であることを強く意識し、社会貢献活動に積極的に取り組んでいます。学生を対象にした乗車マナー教室や職場体験学習、また、ご高齢の方へのバス車内事故防止の呼びかけなどを各地域で実施しています。

### ■ 働きやすい環境づくりの取り組み

#### ● 各種認定・認証の取得

##### 北海道働き方改革推進企業認定制度

働き方改革に積極的に取り組む企業を、その取り組みの段階に応じて北海道が認定

◆ シルバー認定企業  
北海道中央バス・藤信建設

◆ ブロンズ認定企業  
泰進建設・勝井建設工業  
・中央バス自動車学園

##### 札幌市ワーク・ライフ・バランスplus企業認証

ワーク・ライフ・バランスと女性の活躍に積極的に取り組む企業を札幌市が認証

◆ 認証企業  
北海道中央バス  
泰進建設  
中央バスビジネスサービス

##### 運転者職場環境良好度認証制度

自動車運送事業者において運転者の職場環境について一定の基準を満たしている企業を国土交通省指定の(一財)日本海事協会が認証

◆ 一ツ星認証企業  
北海道中央バス  
ニセコバス  
札幌第一観光バス  
空知中央バス

#### ● 環境配慮型社屋の竣工

当社は、エネルギー消費量が従来基準より50%以上削減される環境に優しい小会社社屋を竣工し、「ZEB Ready (ゼブ・レディ)」認証を受けました。

ZEBとは、優れた省エネ・創エネ技術によって、年間の一次エネルギー消費量をゼロもしくはマイナスにできる建物のことを指します。



「ZEB Ready」認証を受けた中央バス商事(株)の新社屋



評価書

#### ● 女性活躍推進

当社は、女性社員が“働きがい”と“やりがい”をもって、“働きやすい”職場環境の中で安心して働き、その能力が最大限に発揮されるよう、必要な施策の検討及び取り組みの推進を図っています。



子育て交流会

## 会社の概況

### 会社概要 (令和5年3月31日現在)

商号 北海道中央バス株式会社

設立 昭和19年1月27日

資本金 21億円

主要な事業内容\* 旅客自動車運送事業、不動産事業、  
ホテル業、旅行業、公衆浴場業

従業員数 1,450名

バス車両数 1,022両

免許路線軒 5,185軒

\*主要な事業内容は令和5年4月1日現在の内容です。

### 役員 (令和5年6月29日現在)

代表取締役会長 平尾 一 彌

代表取締役社長 二階堂 恭 仁

取締役 専務執行役員 泉山 利 彦

取締役 常務執行役員 菊井 隆 則

取締役 常務執行役員 安田 徹

取締役 常務執行役員 阿部 一 三

取締役 加藤 幸 嗣

取締役 戸井 宣 夫

取締役 岡田 浩 司

取締役(社外) 杉江 俊太郎

取締役 執行役員 中川原 清 行

取締役 執行役員 田下 義 則

常勤監査役 大森 正 昭

監査役 平間 俊 一

監査役(社外) 富岡 公 治

監査役(社外) 森川 潤 一

執行役員 梅里 俊 彦

執行役員 臼井 広 宗

執行役員 尾形 崇 士

執行役員 嵯峨山 真

## 株式の状況

### 株式の状況 (令和5年3月31日現在)

発行可能株式総数 …………… 6,000,000株

発行済株式の総数 …………… 3,146,000株

株主数 …………… 1,595名

### 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

1単元の株式数 100株

基準日 定時株主総会の議決権 3月31日  
期末配当 3月31日

公告掲載方法 電子公告(下記ホームページに掲載いたします。)  
<https://www.chuo-bus.co.jp/>  
ただし、やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、官報に掲載して行います。

上場取引所 札幌証券取引所(証券コード9085)

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

お問い合わせ先 〒168-0063  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-782-031(フリーダイヤル)  
(ご利用時間9:00~17:00 土・日・祝日を除く)

### 株式に関するお手続き・お問い合わせについて

当社の株式に関する住所・氏名等の変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式買取請求及び相続等のご相談、お手続きは、以下のとおりです。

■ 証券会社に株式を預けている場合  
株主様が口座を開設されているお取引証券会社にお問い合わせください。

■ 上記以外の場合  
特別口座管理機関である三井住友信託銀行にお問い合わせください。

※株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用していなかった株主様のご所有株式は、三井住友信託銀行の「特別口座」に記録されております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の三井住友信託銀行フリーダイヤルにお問い合わせください。

# ■ 株主優待制度のご案内 (令和5年6月現在)

下記発行基準日の最終の株主名簿に記録された株主の皆様へ、ご所有株式数に応じて、株主優待割引券または株主優待乗車証引換券及び株主優待割引利用券を発行いたします。

## 1. 株主優待割引券

### ・株主優待乗車運賃半額券

所有株式数	発行枚数	優待内容
100株以上 300株未満	30枚 (年間60枚)	下記の(1)または(2)いずれかの方法で優待割引いたします。 (1) 株主優待乗車運賃半額券1枚で、1名様の場合乗バス運賃を、バス車内で現金によるお支払いに限り半額といたします。(端数は10円単位に切り上げさせていただきます。)
300株以上 500株未満	60枚 (年間120枚)	・高速バス路線(全区間)・予約制長距離路線・共同運行路線・定期観光路線・期間限定路線を除く、当社及び当社グループ会社の乗合バス路線でご使用いただけます。
500株以上 700株未満	90枚 (年間180枚)	(2) 株主優待乗車運賃半額券15枚で、当社が指定する高速バス路線のみ、当社ターミナル等の窓口でご購入する場合に限り、普通乗車券1枚または往復乗車券1枚を半額といたします。(端数は10円単位に切り上げさせていただきます。)
700株以上 990株未満	120枚 (年間240枚)	

### ・株主優待高速バス路線半額割引券

所有株式数	発行枚数	優待内容
990株以上 1,980株未満	2枚 (年間4枚)	株主優待高速バス路線半額割引券1枚で、当社が指定する高速バス路線のみ、当社ターミナル等の窓口でご購入する場合に限り、普通乗車券1枚または往復乗車券1枚を半額といたします。(端数は10円単位に切り上げさせていただきます。)

## 2. 株主優待乗車証

当社株式990株以上を所有する株主の皆様に対して、990株につき優待乗車証引換券1枚を送付いたします。

乗車証は、引換券と引換えに、下記のとおり発行いたします。

引換券1枚…1路線(または地域市内線)乗車証1枚を発行  
(ただし、高速バス路線を除きます。)

引換券2枚…1路線(高速バス路線)乗車証1枚を発行

引換券4枚…全路線乗車証1枚を発行

・当社及び当社グループ会社路線に適用いたします。  
・予約制長距離路線、共同運行路線、定期観光路線、期間限定路線ではご使用できません。

ただし、高速バス路線のうち、札幌-旭川間、札幌-小樽間、札幌-室蘭間、札幌-苫小牧間、札幌市内各地-新千歳空港間は、当社運行便についてのみご乗車いただけます。

・乗車証は記名式で、記名者ご本人様のみご使用可能です。

## 3. 株主優待割引利用券(100株以上ご所有の株主様)

### ・株主優待割引利用券(10%割引券) 10枚

ワイン&カフェレストラン小樽パイン、砂川ハイウェイオアシス館、定期観光バスでの各ご利用料金より1枚につき10%割引させていただきます。ただし、1回の割引限度額は、1,000円を上限に、1回の精算につき1枚のご使用に限らせていただきます。

ニセコ温泉郷「いこいの湯宿 いるは」のご宿泊については、1枚につき1泊1名を正規料金より10%割引させていただきます。(ただし、ハイシーズン及び休前日を除く。)

### ・株主優待割引利用券(50%割引券) 4枚

ニセコアンヌプリ国際スキー場または小樽天狗山スキー場にて、1枚につきリフト・ゴンドラ8時間券1枚もしくはリフト・ロープウェイ共通6時間券1枚を正規料金より50%割引させていただきます。なお、お1人様につき1枚までのご使用に限らせていただきます。

## 4. 発行基準日等

種類	発行基準日	有効期間
株主優待割引券または 株主優待乗車証引換券	3月31日	6月1日から11月30日まで
	9月30日	12月1日から翌年5月31日まで
株主優待割引利用券	3月31日	6月1日から翌年5月31日まで

## 北海道中央バス株式会社

本社 〒047-8601 小樽市色内1丁目8番6号  
札幌本部 〒060-0041 札幌市中央区大通東1丁目3番地  
電話 本社 0134-24-1111 (代表)  
お客様ご意見・ご要望デスク 011-221-5325  
URL: <https://www.chuo-bus.co.jp/>

